とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	BunBu学院Jr. 戸越園
所在地	東京都品川区戸越5-4-3 アズ品川ビル202

1 活動のテーマ

五感

＜テーマの設定理由＞

様々な外出の機会より自然や動植物、科学などに触れる。子どもたちは基礎体力の向上、脳の発達、コミュニケーション能力、自分で考えて行動する場面などから、積極性の向上、太陽の光を浴びることは、骨や歯の発育を促すなどの効果を期待し設定。

2 活動スケジュール

外出には、カートの故障など、全園児で移動できないことも多かったが、今回移動手段としてカートなどを購入したことにより、皆でエコル戸越や、二葉公園など積極的にお出かけできるようになりました。

3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

※活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具

移動手段のカートや、シャボン玉、ボール、iPad、iPhone、水鉄砲、霧吹き

4 探究活動の実践

＜活動の内容＞

エコルとごしの映像展示室では動く生き物の映像を楽しそうに触る子どもたちや、デッキに出て公園を眺めたり、池の生き物の観察をしたり、常設展示室でエコや資源についてのゲームを楽しんだり、公園では大きなボールやカラーボールを投げたり、蹴ったり沢山走り回って楽しみました。また、地面に絵や文字を描いたり、砂を触って感触を楽しんだり、ネットで見た虫探しをして遊んだ子どもたちでした。たくさんのコンビカーや三輪車など、お互いに車を押し合って仲良く遊んでいまし

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞

※活動の様子が分かる写真を2枚以上を貼付してください。
（HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。）

5　振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

季節に応じた自然物を集める、触れる、踏む、ちぎることで、子どもたちは自由に関心を抱いたものに触れ、自然物を用いての遊びの広がりを楽しめる空間を存分に楽しんでいる姿が見受けられた。
　また、光遊びについては、どうなっているの？と関心をもつ子もおり、影あそびなど保育士とともに、空間遊びをしました。